

2019年 12月16日

診療科長 医局長
 病棟医長 外来医長
 中央診療施設副部長 殿
 看護部長 看護師長
 事務部長

検査部 サテライト検査室
 (血液検査)

検査部回報No. 59

血液・凝固・血沈検査 測定機器更新に伴う変更について

サテライト検査室では、下記の日程にて、血液・凝固・赤血球沈降速度検査の測定機器の更新をおこないます。
 試薬及び基準範囲が変更となる検査項目は下表に示す通りであり、他の項目においては変更ございません。また、血液・凝固・赤血球沈降速度検査の全ての項目において、新機器による測定結果と現行法による測定結果は良好な相関を示しております。相関データはイントラネットの検査部ホームページに掲載しておりますのでご確認ください。

記

運用開始日：2019年12月23日（月）
 16：00 受付分から

表：更新機器について

	現行機器	新機器
血算 白血球機器 分類 (髄液含む)	多項目自動血液分析装置 XE-5000 (Sysmex 株式会社)	多項目自動血液分析装置 XN-20 (Sysmex 株式会社)
凝固	全自動血液凝固測定装置 CS-2100i (Sysmex 株式会社)	全自動血液凝固測定装置 CN-6000 (Sysmex 株式会社)
赤血球沈降 速度	赤血球沈降速度測定装置 クイックアイ (株式会社テクノメディカ)	全自動赤血球沈降速度装置 Smart Rate 40 (株式会社常光)

表：測定試薬の変更がある項目

項目	現行機器	新機器
APTT（秒）	データファイ・APTT （Sysmex 株式会社）	レボヘム APTT SLA （Sysmex 株式会社）
AT-Ⅲ（％）	ベリクローム アンチトロンビンⅢ オート B （Sysmex 株式会社）	レボヘム AT （Sysmex 株式会社）

表：基準範囲の変更がある項目

項目	現行機器	新機器
APTT（秒）	25.0-38.0	24.0-34.0
AT-Ⅲ（％）	75-125	80-130

ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

上記についてのお問い合わせは、サテライト検査室（血液検査）（96900）へお願い致します。